

明野薪能

平成二十六年四月五日（土）午後五時始
於 茨城県筑西市明野公民館大ホール（イル・ブリランテ）

地元子どもたちによる 大小鼓連調・狂言

狂言

瓜盗人

うりぬすびと

シテ（男） 野村太一郎

アド（畑主） 山下浩一郎

後見 河野 佑紀

シテ（天人） 清水 寛二

能

羽衣

はごろも

ワキ（漁夫白龍） 安田 登

大鼓 大倉正之助 太鼓 金春 國直
小鼓 幸 信吾 笛 一噌 幸弘

後見

山中 迺晶
伊藤 嘉章

地謡

長谷川晴彦 小早川 修
北浪 貴裕 西村 高夫
加藤 眞悟 柴田 稔

明野薪能 開催趣意

私たちが一人ひとりが自主的な文化を築いていく時、地域の自然や歴史・伝統を活かした独創的な視野に立ち、文化の創造がはかれるよう進めていくことが大切になります。私たちは、今、生活様式や価値観が多様化するなかで、心の豊かさを求めています。このような中で、自主的な住民参加による明野薪能開催は、地域の文化を創造していく上で、大きな意義を持つものと考えます。特に将来を担う子どもたちが、日本の伝統芸能に直接触れる体験は、日本の伝統文化・芸能に対する誇りや愛着を醸成するうえで大きな役割を果たすものと言えます。明野薪能公演は、地域住民の企画・運営・舞台制作によって開催されます。私たちが、日本の伝統芸能である能・狂言をとおして、地域での文化の創造と、次代を担う子どもたちが舞台で演じることで伝統文化を肌で感じ、感動を体験することを目的とするなかで、創る感動・参加する感動・観る感動を多くの方々と共に共有することを願い開催するものです。

平成二十六年吉月

明野薪能実行委員会 委員長 古田部 光文